

木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会  
第8回 協議会 議事概要

開催日時：令和3年2月15日(月)13:30～

開催場所：Web会議

【出席者】

＜木津川上流部大規模・土砂災害に関する減災協議会 構成員＞

名張市 名張市長  
伊賀市 伊賀市長  
笠置町 笠置町長（代理出席：総務財政課 主事）  
南山城村 南山城村長  
曾爾村 曾爾村長（代理出席：総務課長）  
御杖村 御杖村長（代理出席：副村長）  
三重県 水災害対策監  
伊賀建設事務所長  
伊賀地域防災総合事務所長（代理出席：副所長）  
津建設事務所長  
京都府 建設交通部理事  
山城南土木事務所長  
奈良県 県土マネジメント部 河川整備課長  
奈良土木事務所長（代理出席：計画調整課 調整員）  
宇陀土木事務所長  
木津川ダム総合管理所長  
津地方気象台長  
奈良地方気象台長  
木津川上流河川事務所長  
紀伊山系砂防事務所長（代理出席：調査課長）  
淀川ダム統合管理事務所長  
西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部長（代理出席：近畿統括本部安全推進室  
担当室長）  
近畿日本鉄道株式会社 大阪統括部 施設部長（代理出席：工務課 主査）  
伊賀鉄道株式会社 鉄道営業部長  
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 近畿北陸整備局長

＜オブザーバー＞

東海農政局 農村振興部 設計課 水利計画官

近畿農政局 農村振興部 設計課 係長

近畿農政局 淀川水系土地改良調査管理事務所長

## 1. 開会

- ・伊賀市長より挨拶
  - 木津川上流大規模水害・土砂災害に関する減災協議会は、前回令和2年10月の協議会において、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」へ転換し、すべての構成員で取り組むハード・ソフト一体の事前防災対策を結集し、推進していくことを確認した。
  - 今回は、令和3年2月25日の淀川水系流域治水協議会でとりまとめる具体的な対策の承認を行う会議。本会議で淀川水系流域治水プロジェクト【木津川上流域分会】を承認し、計画的に流域治水対策を推進していくことを確認し承認していただきたいと考えている。
  - 第7回協議会から、約1ヶ月の短期間におけるとりまとめについて、各構成員の協力に感謝いたします。
  - 今回より、鉄道事業社等が、淀川水系流域治水協議会の主旨に賛同し、参画する予定。更に、流域治水の議論が深まることに期待したい。

## 2. 議事

### (1) 減災対策協議会規約の一部改定について

- ・減災対策協議会規約及び幹事会規程の改定について、事務局より説明を行った。
- ・説明内容について、各構成機関から質問や意見はなかった。
- ・減災対策協議会規約及び幹事会規程の改定について了承された。

### (2) 木津川上流域の流域治水プロジェクトについて

- ・流域治水プロジェクトの取組内容について各機関より紹介を行い、流域治水プロジェクトのとりまとめやテーマについて、事務局より説明を行った。
- ・本議題において出された意見
  - 流域治水プロジェクトの取組位置図において、凡例をつける等によりわかり易く工夫していただきたい。
  - 流域治水プロジェクトのロードマップにおいて、短期的に効果が発揮するものと中長期的に効果が発揮するものがわかるように表現を工夫していただきたい。
  - 流域治水プロジェクトのテーマについては、コンセプトは大変すばらしいが、情報量が多すぎるので、よりわかりやすくするために文言をもう少しシンプルにしていきたい。
  - 流域治水プロジェクトのテーマの「水と緑」の説明において、「緑（山林、砂防）」に

農地も追加して、「緑（山林、砂防、農地）」としていただきたい。

●取組位置図、テーマ、ロードマップは、意見を踏まえ、後日、書面確認することとした。

**(3) その他 今後の予定について**

- ・ 今後の予定等について、事務局より説明を行った。

以 上